

Ⅱ. チャレンジ・プログラム

1. グローバル・チャレンジ・プログラム

グローバル・チャレンジ・プログラムは、日本文化を世界に発信できる知識と技能を身につけた、國學院大學にふさわしいグローバル人材を育成するためのプログラムです。副専攻「日本理解」で設定された単位を修得のうえ、①国際標準の語学力、②海外留学、③国際交流の3つの領域で指定されたグローバル・チャレンジ・ポイントを取得し、卒業時までにあわせて12ポイント以上を獲得した学生には、program certificate（プログラム修了証）が交付されます。

certificate 取得には、次の3つの要件を満たすことが必要です。

- 1) 副専攻「日本理解」で設定された単位を修得すること。
- 2) ①～③までの各ジャンルで、指定されたミニマムポイントをすべて取得すること。
 - ① 国際標準の語学力（4ポイント以上）
 - [英語] TOEIC 860点以上（6ポイント）、730点以上（4ポイント）、650点以上（2ポイント）
(英語を母語とする学生は対象外とする)
 - [中国語] HSK 6級合格（6ポイント）、5級合格（4ポイント）、4級合格（2ポイント）
(中国語を母語とする学生は対象外とする)
 - ② 海外留学（2ポイント以上）
 - A) 協定留学 1学期間（4ポイント）、2学期間（6ポイント）
 - B) セメスター留学（4ポイント）
 - C) 夏期・春期短期留学（2ポイント）
 - D) 休学による授業料等減免の対象となった私費留学 1学期間（4ポイント）、2学期間（6ポイント）
 - ※ 海外留学によるポイント取得には、所定の書式による留学報告書の提出が必要です。
 - ※ 協定留学、セメスター留学、夏期・春期短期留学における同一留学プログラムへの複数回の参加は、それぞれの留学プログラム毎にポイント加算できます。但し、同一大学への同一留学プログラムに複数回参加した場合は、ポイント加算できるのは1回のみとします。
 - ③ 国際交流（学内国際交流活動、国際協力活動参加）（2ポイント以上、最大4ポイント）
 - ・ グローバルラウンジにおける活動（2ポイントまたは4ポイント）
 - ・ K-STEP アシスタントとしての国際交流活動（2ポイントまたは4ポイント）
 - ・ 国内外での国際協力活動（2ポイントまたは4ポイント）
 - ※ 国際交流によるポイント取得には、所定の書式による活動報告書（日本語1500字～3000字程度または英語1000～2000 words程度）の提出が必要です。ポイントは、国際交流推進部委員会が活動報告書に基づいて審査のうえ決定します。
- 3) 取得した総ポイントが12ポイントを超えること。

グローバル・チャレンジ・プログラムを目指す学生は、副専攻「日本理解」に登録したうえで、各年度5月中旬の締切日までに国際交流課で手続きを済ませてください。

申請方法に関する詳細は国際交流課 Web ページ等で確認してください。

本学が全学規模のスローガンとして掲げる「教職の國學院」に基づき、本学の学統の強靱さを背景に「古典教育のプロフェッショナル」を養成するためのチャレンジ・プログラムです。一般的な国語科教員免許の取得にとどまらず、「古典研究の國學院」という伝統・学統を継承、発展させる能力を修得し、古典研究の専門性を活かした教育のできる教員の養成を目的としています。

分類	所属	授業科目名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考
必修	日文	古典教育研究Ⅰ	半期	2			○		
	日文	古典教育研究Ⅱ	半期	2			○		
選択	日文	基礎漢文学	半期	2	○				※1
	日文	日本語学史Ⅰ	半期	2			○		
	日文	日本語学史Ⅱ	半期	2			○		
	日文	古代日本語文法Ⅰ	半期	2			○		
	日文	古代日本語文法Ⅱ	半期	2			○		
	日文	日本古典文学研究ⅠA	半期	2		○			4 単位以上
	日文	日本古典文学研究ⅠB	半期	2		○			
	日文	日本古典文学研究ⅡA	半期	2		○			
	日文	日本古典文学研究ⅡB	半期	2		○			
	日文	日本古典文学研究ⅢA	半期	2				○	
	日文	日本古典文学研究ⅢB	半期	2				○	
	日文	日本古典文学研究ⅣA	半期	2				○	
	日文	日本古典文学研究ⅣB	半期	2				○	
	日文	基礎日本古典語	通年	4	○				※2
	日文	基礎日本古典文学	通年	4	○				
	中文	中国古典読法基礎	半期	2	○				中国文学科は4単位以上 日本文学科は3年次以降 に6単位以上
中文	中国原典研究Ⅰ	半期	2				○		
中文	中国原典研究Ⅱ	半期	2				○		
中文	中国文学基礎Ⅰ	半期	2		○				
中文	中国文学基礎Ⅱ	半期	2		○				

○で示す開講学年で履修することが望ましい。ただし、履修学年に制限がない限り、当該学年以降でも履修することができる。

注) 日本文学科以外の学生が修得しようとする場合は、中国文学科の履修条件に準じる。

※1 日本文学科は必修。中国文学科は履修不可。

※2 中国文学科はいずれか1科目必修。

履修登録

「国語科教育法Ⅰ」の修得後、または「国語科教育法Ⅱ」の履修登録後に、教務課で所定の手続きを行ってください。なお、教務課での手続き期間は、3年後期または4年後期の履修登録期間となります。

「古典教育研究」修了証

本プログラムの修了者には卒業時に「古典教育研究」修了証が授与されます。修了証の授与を受けるためには、教務課で本プログラムの履修登録を行い、本プログラムで設定された単位を修得することが必要となります。